

2023年度 久留米大学 推薦理系 第2問

問題 箱の中に -3 と書かれたカードが 3 枚、 -2 と書かれたカードが 2 枚、 -1 と書かれたカードが 1 枚、 1 と書かれたカードが 1 枚、 2 と書かれたカードが 2 枚、 3 と書かれたカードが 3 枚、合計 12 枚のカードが入っている。この箱の中から同時に 3 枚のカードを取り出し、そのカードに書かれた数字の和を S とする。

- (1) 取り出されたカードに書かれた数字がすべて正の値である確率は $\textcircled{6}$ であり、取り出されたカードに書かれた数字のうち、少なくとも 1 つが負の値である確率は $\textcircled{7}$ である。
- (2) $S = -9$ または $S = 9$ となる確率は $\textcircled{8}$ である。
- (3) $S = 0$ となる確率は $\textcircled{9}$ であり、 $S > 0$ となる確率は $\textcircled{10}$ である。
- (4) $S = 0$ であったとき、残り 9 枚のカードが入った箱から同時に 2 枚のカードを取り出し、その取り出された 2 枚のカードに書かれた数字の和が 0 である条件付き確率は $\textcircled{11}$ である。

S kurume2023S_02.pbm